



いばらきの地名を調べよう！

※本の題名の下☆の数にむすかしさをあらわしています。本がある場所とラベルの番号もっています。

こどもとしょしつは図書館の1階、貸出用郷土資料コーナー・郷土資料室・人文科学コーナーは2階です。

なにからしらべよう？

①百科事典・図かんを見よう

- 『**角川日本地名大辞典8 茨城県**』（「角川日本地名大辞典」編纂委員会編、**角川書店**、1983年）

こどもとしょしつ（L281/5）、郷土資料室（L281/5）、人文科学コーナー（R291/913/8）

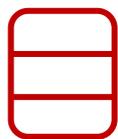
- 『**日本歴史地名大系8 茨城県の地名**』（平凡社、1982年）

こどもとしょしつ（L281/4）、郷土資料室（L281/4）、人文科学コーナー（R291/927/8）

どちらも大人向けの本ですが、その地いきの歴史や由来がくわしく書かれています。

②本のラベルの番号は？

ラベルの一番上の数字（分類番号）から、本の場所をさがすことができます。



茨城県の本は、数字の前に「L」か「I」がついています。
「I」がついている本は借りることができます。

③調べるときのキーワード

図書館のパソコンで調べるとき、こんな言葉でさがしてみましよう。

地名辞典 地名 〇〇市、〇〇町など、調べたい市町村の名前

④本のコピーがほしいときは？

1階の新聞・雑誌コーナーでは白黒のみ、2階の複写カウンターでは白黒とカラーのコピーをとることができます。コピーは白黒1枚10円、カラー1枚60円です。

本でしらべよう！

- 『**身近な地名で知る日本**』1～6（黒田 祐一著、**小峰書店**、2011年）

☆ こどもとしょしつ（291/ク/1～6）

地名の由来について解説しています。6巻は索引と総もくじです。





● 『茨城の地名』(江原 忠昭著, 耕人社, 1976年)

☆☆☆ 貸出用郷土資料コーナー (イ 281/2/(2)), 郷土資料室 (L 281/2/(2))

茨城県内の地名について, 昔の名前などが辞典のようにまとめられています。

● 『今昔 水戸の地名』(堀口 友一著, 暁印書館, 1981年)

☆☆☆ 貸出用郷土資料コーナー (イ 282/ミト), 郷土資料室 (L 282/ミト)

水戸市の町について, 歴史や由来が書かれています。

● 『水戸の町名』(江原 忠昭編, 水戸市役所, 1985年)

☆☆ こだもとしよしつ (L282/ミト/(2)), 貸出用郷土資料コーナー (イ 282/ミト/(2)), 郷土資料室 (L282/ミト/(2))

水戸市の町について, 歴史や由来が書かれています。昔の地図や, 人口統計などものっています。

水戸市以外の市町村でも, 地名の本がある地いきもあります。キーワードに「〇〇(市) 地名」など

のキーワードを入れて調べてみて下さい。合併で名前がかわっている市町村もあるので気をつけて!

昔の地図も見てみよう 昔はどんな場所だったのか, どんな建物があったのかを知ることができます。昔の地図は, 郷土資料室にある地理の本や, 地図ケースのところで見るすることができます。

市町村史も見てみよう むずかしいものが多いのですが, その市町村の歴史や文化などがまとめられています。目次などを参考に, 大人のひとに助けてもらって読んでみてください。

インターネットでしらべよう!

「国土地理院」(国土交通省) URL: <https://www.gsi.go.jp/top.html>

電子地図をプリントアウトできる「地理院地図」や, 昔の地図を見ることができる「古地図コレクション」, 空中写真を見ることができる「地図・空中写真閲覧サービス」などがおすすめです。

行ってみよう!

「茨城県立歴史館」 <https://rekishikan-ibk.jp/>

閲覧室で茨城県にかんする絵図や古文書などを見ることができます。

住所: 茨城県水戸市緑町 2-1-15 電話番号: 029-225-4425

他にも, 調べたい市町村の図書館や郷土資料館, 役場などにも聞いてみましょう!

